

平成25年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立和佐小学校 校長名 武本 多香子 作成日 平成25年 5月 1日

学校教育目標

心身ともに健康で、人間性豊かな実践力のある子どもを育てる

育てたい子ども像
地域との関わりを深め、郷土を
愛し誇りに思う子

自他の安全・生命・人権を大切
にする思いやりのある子

正しい判断力を持ち、めあて
をもってがんばりぬく子

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本 年 度 の 重 点 目 標	<ul style="list-style-type: none"> *保護者や地域への情報発信を積極的に行い、本校の教育に関心を持っていただく。 *地域の教育力を生かした教育活動を推進し、地域を愛し誇りに思う心を育てる。 *保護者や地域の方の願いや思いに寄り添い、信頼される学校（教師・学級）づくりに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> *あらゆる教育活動の中で、安全で生命や人権を大切にした教育に取り組み、自己肯定感や自尊感情を育てる。 *一人一人を大切にした指導を通して、将来に夢や希望のもてる教育に努める。 *体験学習や異学年交流、読書等を通して豊かな心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> *基本的な生活習慣及び学習習慣の定着を図り、基礎学力向上に取り組む。 *児童一人一人が主体的に参加し取り組む授業を目指す。 *児童一人一人の願いや思いをくみ取り、それぞれの可能性を十分にのばす教育に取り組む。
目 標 達 成 に 向 け た 具 体 的 方 策	<ul style="list-style-type: none"> *学校便りや学年便り・ホームページを定期的に配布・更新し、児童の様子や学校の取り組みを保護者や地域に発信する。 *保護者や地域の方の声に耳を傾け、誠意をもって対応する。 *ゲストティーチャーを招いての授業や地域へ出向いての授業、保護者や地域の方を招いての授業や集会等を積極的に取り入れ、学校と家庭と地域の連携を強める。 *児童の様子や本校の取り組みの様子がよくわかる掲示を工夫する。 *教師が積極的に大きな声で『あいさつ』し、児童・保護者へと挨拶の輪を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> *資料等を効果的に活用し、充実した道徳教育の実践を進める。 *地域の『人・もの・こと』への関わりを深め、郷土の歴史や先人の偉業を体験的に学習する。 *児童一人一人の家庭環境をよく知り、それぞれの願いや思いをあたたく受け止め、児童と教師（学校）・保護者と教師（学校）の信頼関係を築く。 *児童が、落ち着いて学習に取り組める学校環境の充実を図る。 *挨拶・掃除・係り活動など、あたり前のことを、『素直に・自分から』することの大切さを指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> *児童の学習意欲が高まる授業方法や学級づくりを工夫する。 *学習タイム（毎朝10分間）・和佐タイム（水曜日の5限）を効果的に使い、基礎学力の定着を図る。 *国語科における読み取る力の育成を目指し、各学年校内研究授業を行う。教材研究や協議会を通し、互いの指導力や資質を高め合う。 *講師を招いて、本校の取り組みについて学習会を持つ。 *全国学力学習状況調査や学校評価アンケート結果等を分析し、課題を全教職員で共通理解し解決に取り組む。 *児童一人一人の成長を的確につかみ、認め、喜びを共有する。 *保護者の協力を得ながら、家庭学習の定着を図る。